

環境教育 「まず、今できることから」
 歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878



クチナシ「梔子」

六月二十九日誕生日の花

花ことばは私に幸福すぎる。

(アカネ科)

〔花の咲く時期〕夏

〔花の大きさ〕5~10cm

〔花の色〕白(のちに黄)

〔原産地〕日本、中国

〔性質〕常緑低木、庭木、草花

蒸し暑さを覚えるころ、クチナシの乳白色の花が咲きだし、濃厚な香りが広がる。何日か経つと黄色に変色するが、熱帯の国には黄花種もある。西政では「チニア」と呼ばれて八重咲が喜ばれるが、日本では寒寒のできる一重が多くの植えられ、秋に熟す果実が染物や薬に利用される。

クチナシ染は艶のある黄色で、高貴な人の衣服に限られたが、家庭では正月の栗きんとんを色よく仕上げたために使われてお馴染みのもの。